



博士課程教育リーディングプログラム

群馬大学 重粒子線医工学グローバルリーダー養成プログラム

H29年度(第13回)

重粒子線 医工連携セミナー

日時 2018年3月9日(金)18:00~19:00

場所 重粒子線医学センター カンファレンス室

講師 川西 康友 先生
〈名古屋大学大学院 情報科学研究科〉

演題 *Deep Learning*を用いた画像認識技術とその応用

近年、画像認識の世界にDeep Learningと呼ばれる、深い層を持つニューラルネットワークを用いたパターン認識技術が登場し、これまでの認識性能を大きく上回るパフォーマンスを出した。それ以降、様々な画像認識問題においてDeep Learningは活発に研究され、様々な応用ができるようになった。その中でも、画像中から対象の物体が存在する位置を求める、物体検出という技術は、自動運転車の障害物検出から医療診断まで、様々なところで応用されている。本講演では、こうした画像認識の発展についてまとめ、最先端の画像認識技術を紹介する。さらに、こうした最先端の手法は、プログラムのコードやライブラリが公開されることが多く、少しの知識があれば簡単に利用できるようになってきている。本講演では、数行のコードで、パターン認識のプログラムが実装できることについても紹介する

お問い合わせ

群馬大学重粒子線医学研究センター 猪爪

TEL 027-220-8378 E-mail:inoino@gunma-u.ac.jp